

1月18日(水)に「茨城県高等学校家庭クラブ連盟 第64回研究発表大会」が鹿嶋市の鹿嶋勤労文化会館で行われました。本校からは2年1組の飯島綾菜さんが発表者として参加し、2年5組の大久保綾香さん2年6組の伊藤恵美さんの二人が協力者としてステージにあがりました。

この研究は、夏休みの家庭科の宿題から始まりました。家庭の問題を生徒自身が見つめ、改善計画を立てて取り組んでいくものです。祖母の生活が楽になることを目標に試行錯誤の連続でしたが、家族の協力を得ながら努力をしてきました。発表を通じて、自ら考えること計画的に研究をすることの難しさも感じましたが、達成感を得て清々しい表情をみせてくれました。



おばあちゃんを元気に!!

～ 趣味の手芸を生かして ～



茨城県立土浦湖北高等学校
2年 飯島綾菜

<次ページに続く>



